

まきのみだより

千葉県立楨の実特別支援学校

令和3年度 VOL. 4

令和3年6月30日 発行

雨降りでも心は晴れやかに

梅雨入りし、じめじめした日や雨降りの日が増えましたが、室内での学習活動が充実しています。楨の実の芸術家たちの作品により、廊下や教室には色とりどりの花が咲き、雨を楽しむ生き物たちがいて、晴れやかな気持ちになります。学校へお越しの際にはぜひ御覧ください。（学校ホームページでは写真がカラーで御覧になれます。）



【高等部のかたつむり】

6月も各学部、様々な活動に取り組みました。小学部は校外学習や宿泊学習、中学部はあじさいフェア（作業製品販売会）、高等部は企業等や校内での実習を行いました。感染症対策として、毎日の検温と健康観察はもちろん、校外学習に出かける際にはスクールバスを使用し、活動や飲食の場所等は他の団体と共有しないように配慮しました。販売会ではインターネットで注文を受け、Zoomでの接客販売にも挑戦しました。校外校内実習では、マスクの着用や手洗いの励行、換気と密を避ける環境の工夫、道具の共有をしないことなど、



【小学部の雨の日のかえる】

生徒自身が感染予防を心がけて実習に励んでいました。コロナ禍ながら、今できることを精一杯しながらの新しい学校生活に、子どもたちは馴染んできています。とはいえ、今年も楽しみにしていたプール学習を中止せざるを得ず、苦渋の決断です。また、去年は行えませんでしたでしたが、本校への転入学を考えている皆さんに学校を参観していただく「学校見学会」を実施しました。学部ごとに日程を分け、少人数で、廊下から授業の様子を参観していただく形で行いました。スライドや動画での紹介も含めて、児童生徒が生き生きと学習している様子を見ていただくことができました。

日々の学校の様子を「日誌」として学校ホームページに掲載しています。そちらもぜひ御覧ください！

<https://cms2.chiba-c.ed.jp/makinomi-sh/curriculum-1/>



【食堂前のあじさい】



【中学部のにじ(歌詞)】



【高等部の清流と新緑】

教頭 秦野 真紀